我が廣東空襲を誣ひ



イツに迫つた

限を行進に向けたさい

の技術をしない。 より一個暗い類になっ

通し申せ

英は四萬二千五百ト

尻鐡道政務次官

ラファけて來て、身も世 思であつたが、今度のけ 思であつたが、今度のけ

酒器之物

能息をついた。先刻

はった人の吐息にも

既の数を創ねて、周

京共帰約店 增田直三郎商店

TEEを見つめた。不思議

填正o滩酒

點を展記する料すや

はじめた。 紙をのべて筆を取つて

を抜くなし 芝をおす 見感れて道定し

に、ほんの少し生気が腱・土色かと思けれるほど 小華に最晩しまじめた。 一声単は井手にその概を ですれば、勿論、PPでも の手足をつけんとはする 高地に 的な語是を話じている

いまし そみた。 に去はれた生気はさた つたので、女中の軽け 川の先生がいらつしや 足音がして、座販の外

なは然へこんでから、瓜 集が、凄い好評!ユーモア小說傑作 15 協

米土張折合はず

天地主黄

北支派遣の 二警視歸任

醫學博士 木村良恭推览

景篋

(42)

舰 (被揮) 北村禁舰 (平亩) 泉高等著官學校譜師として出

京畿內務主任異動

職太鄉 潮五郎作 てもこんな富裕な学の

まるの姿だ。見えない理堂通びの復乏 右に置いた水差しから を述いで、一口飲んで

など、 をいらだよしげたが、急にいらだよしげたが、急にいらだよしげたが、急にいらだよしげたので何を なと、手流くその改何を なのきでけづいて、類似



肺結 何が一番有効か?

フトルヨ、ノビルヨ・ ミナコレダン

ガシシアメ

南国特産

日本男子

龍山小島校を出て京磯武商に一年

戰線畵報

『洋畵の今田氏談

を覘つたものでした」

喜びの根津君

初特選の喜び

種の七十

生を『馬の毛利用』に盡した鄭老

つしい存在である、関帯この特異 オペて先生のおいから半生をこの仕事に提げた珍 | 素君は肌がに語る

部(西洋裔)+4

第一部(東洋高)六品

京献道体安跳に提出した。右につ てくれと料金改正申請誉を二日朝

當局へ申請一走り四十錢

クライダー

ける鮮展特選を發表 【中】中庭-干葉氏 上」鄭氏作品

(彫塑及工藝) 「裸婦」等三點

野型の特達女人立衛(金銭墳氏)継続(作者金二承氏)及び第三部 の機能を行った結果第二部洋路の ☆の上入選作品二百六十三版

がる敵機中

行、片裏を失つた瓊織(唐電ブロマラ中分を失つたは誤り)換続して説師に不時着した昔一日(〇〇基地一日同盟)思郷と触つて退ひ組る脳に導丸を射造して自決を最忙を慶響と実践を教

の漢口空源部隊の海軍航空隊南路美川忠曹(西川縣出身)は友坑の渓ぐまし

漢口空襲の南機奇蹟の生還

の観り只中に突入した。一部十二一かかつて來るが、南極は帰れるは

元鐵道局列車ボ

同脳伯は六十一歳の老棚に愛図の 万面を感謝せしめたが、さらにとして五百枚の色紙を飲納して 原美術界の重興京就養養町以会 义も彩管報國 金容質翁の美界

【下】子供達=高島

白扇に赤鉞こめた絵をかき、11日 ひをけせて殺しく現地を訪び時間 流洲国々原第一統治兵の勢苦に思

戦地慰問の

貴族院議員 京城に一泊

北支に韓嶽幾多の戦功を擱て去る一街した〇〇部隊北兵伍長森穀端氏

ら白衣の十八勇士は二日午削十時

日獨交離庭球

八名京城驛到着

精

天像は五日(雨天の場合は十二

のグライダー、及模型飛行機能

開取物で有名な今澤博士は多数取問の 器清しい血液浄化劑が確認し

五日汝矣島で 模型飛行機も

心淵。大ケガ、又は大曼、體澄などで、加液な、質闘病、物尿病、質別病、冷え込み絶労

に病の原因は酒怪菌、湖洞梅毒、便秘、偶

▽父は半身不随。 舌もつれの中

一風となる。



まで賞きことに今や安全を失

もなく医落して行った、同時に南

一本た南機は今けこれまでと想

を聞め始度その時段方か

の左に配回し機首も飛けよと猛一時に不時若した南空曹は終々 ツに面喰った動は南横を避け上しめて愛機に火を放って自分は奉統 備へてあった重要物を一つ所に集

範疇から表所の隅まで振さまは 空家も同然に すつかり盗まる

K_3649E

の 完 璧 絶 對 盤!大トスカニーニ指揮 人に! さ許を随追の他劉絕 ・炎 演名と音鉄 ね 英推てつ 単は家 評 批 麥丁丁

應 院 久 过四八年

京城艦族院

朝鮮みやげの御用は 製売 海市商 會

业务厅产品

1

「露營の歌」の如く

愛國行進幽」の如く 燥として輝く名曲ノ

等人が發見去十年病院で手常 イ遂に捕る 敗島産 ゲーコタンキTハの適量 城漢南 寺恩奉



三人義 八科^雄

自分も被告者の一人である。との 投資が舞び込み間に戦を耳にして に数子間に上る詐欺賭博職があり

名譽の戦死者 (香川縣)同位長吉津路 (競光) 同兵上

納めて

日朝宋大門署司法深紀「明倫町

から當局の活動

最生れ京城古市町四三ノ五七

D 6

E.

FELDE

道斬城京門大東ばりの 實懸 **友之婦主** 歌 選 當

作詞上 條 操作詞上 條 操 図の

中風·髙血

田武善氏、高山貴族陪事務局部部一名の駐団圏は六日「あかつき」を「十分意味

動脈硬化からの路温血や心臓 便秘不眠。神經衰弱。高血 ふらく 間零・痛み腫れ震 臓麻痺rent たが、ぜん息 根銀續かず 壓・神經痛は

襲に備へた。かくて夜空に見

血液の混濁が因

同所を訪れた私きは、別社の国地な 高びの野 高温限なりしが突然は

な化物の組織にて肌壁も下り質品が行う にやられ中島不陽舌もつれ影響したるが血液 と成仕事に簡単し母び甲帙 大阪市中村政

ク

少年の家出

【釜山】更ともたって釜山水上署

|回の事態事整図化を取り出す

平壤の犬泥

平壌局の 割當

第二回三十八枚であったのが今回

声葉に悩み深し 1券共各五枚、百両券九一 るものとみられる

八妻、娘、娼妓、のらくら等々

奔の捜査願殺到

一體で人口問題解決

目(日曜日)左紀各地に於て一齊に開催することになりまし **本社主催第十五回全鮮庭球選手権大會地方豫選は六月**

社報日城京 催主

大阪市西区立舟堀北通四5日

院被**域出**張所 整章五月老品數 整章五月老品數 金章五月老品數 金章五月老品數 金章五月老品數 金章五月老品數 金

出資準額ヲ左肥ノ重リ智は自今(知史)明作出資恩は数及功明の日本のでは、日本ののののでは、日本ののののでは、日本ののののでは、日本ののののでは、日本ののののでは、日本ののののでは、日本のののでは、日本ののの

繼春川支帳

七回时假经每个节百条给一个时间的现在分词

显然阿適會

干明太大も 新京の見本市から

山に愉快な便り

持兇器强盗

棄てた左手 搜査の活動を開始した

金州】三十一日府内大宮橋の下

とんだ人騒せ

機械上

木機械工具合名會此

大登記公告 整理等方面 新聞的 一种地方法院 一种地方法院 一种地方法院 一种地方法院 一种地方法院 一种地方法院 一种地方法院

本店 京城市市大門語 | 丁目十四番組 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1

発生五月四日泰郎 発生五月四日泰郎 発生五月四日泰郎 本年五月四日泰郎 本年五月四日泰郎 本年五月四日泰郎 本年五月四日泰郎 本年五月四日泰郎

次名 唐 是 学 健 士 友 笠

茂

京城南大門通四公允(米市區等所科學)

更末2 5912

登記公告

髓開城支廳

工具製造

尻疫を警戒

|霧と||雨で

等 声

人場中屋 大阪市西区立典 動物5095·5353番

八州郵船出帆廣告

釜山埠頭は大混雑

沿岸に出席中の栽培郡東南南 二名は弱死

遞信職合(1日間)

北雄 窓

牙城日報春川支局

賣り捌きからやつさ出所判明

犯人は逸早く逃亡

【平塩】平南道でけ百五十萬計民 がによって愛図版王南魏皆革

陸相から謝狀

より今月中旬頃不壌で庭大な

平安線道工事材料を運搬中の同社 【銀南部】三十一日午前七時牛頃 通學生奇禍 平南號献納

教會堂に國

大ぼらを吹く男

で今度 都合に依つて 同局を返

東忠南豊務課長の遺任談

方で『医職手会一手七百頭が





豆記公告 山出張所 四月零拾日登記 公組合長認月黃曆 八月拾六日惠王 八月十月惠王 八月十月惠王 八月十月惠王 八月十月惠王 八月十月惠王 八月十月惠王 八月十月惠王 八月十月惠王 八月十月惠王

(2) 蘇朝鮮商業銀行

ጪ



文記 (京語中)、同意代、西國中國中國大和田田 (京語中)、同意代、四國共)、四國共 (西國共 大司 (西国共 大司 (西国共) 西西 (西国主) 西 (西国主) 西西 (西

五周年記念母親の一つとして昌茂戦のもとに左の帰足で柴川邑マークを抑

巨大阪商品贩品

盤加藤商店

大型亞 | 十二時門可屬語 早 期 | 駒月

田舍談片

熱自魚と云ひ即ちこの魚が眼病に蝉ではその貝に赤條のあるを以て

まする他的で概念な水の渦巻く 呼んで居る。 両して罹先求や母が

とける植めて窓合な水の渦巻く

に熟月魚を金項魚として次の如く

之四十四(江陵)金剛湖の記事中

記し春の重理暦の活動を示して暑

テイニップ(首葉の意)と朝鮮で一昔から著名な事は黒國奥地勝戦後

| 重大なものが居るので有名で、

この魚の肉は滑赤球を帯び脂肪にその時の快感は何とも云へない。

をすかさず釣り上げるのである。 と無が岩かげより出てとびかくる につける駅の形をせるものが水面

るも住なるもフライにしたり鋭の 富みヤマメの様に美味で者焼きす 洞里あたりを徘徊した。 様に五合 上流を訪れて五六山や施幸郡の権

山月精寺の前にある金剛淵分その

それで自分に一昨年の秋南漢江の

張の事とけ水の流ると続た冷い 製的語言情例な実施に様んで居る

水をもとめて温を遡るので朝

の魚は内地に重しない原山の溪

魚はヤマメの様に八乃至十二族の瞳孔より少し小い近級が飯布し幼

黒褐色の頑張がある。この幼魚を

美しい。夫に醍醐に黒褐色の眼の を放ち続け鮮紅色を呈してとても

門の上流池牧敏子尺の背景山脈の

水の緒か谷間の盛が深山の神酷 | 後に環線色を呈して虹の様な光漆 | 上流より南に東江の上流に及ぶ。

熱目魚を探ねて

大の自毛や文纂の尾羽の総毛上野 (である。それで地方の人は灼舒に)は、水中より飛びよつて膨べるとの事 (本

正體を確めた。これ、「点語で人金雕龍の下の方でタ方的ってその

の様な形をしたものを作りつけて

り瀬の建立つ連に約載を長げ角鉛

の足質を聞いて

あて居るので敷含な水をもとめ | 臓の岩院又小百度の機師で産肥す

こいでして居るのだと解してある

る。其の服に軽のスマコに似て大

3

熱目魚け大きた盗味での駐撃類

何んごか田舎生活は瞬神かしつかりと大地を大きしめ しつかりと大地を大きしめ に大力なるを除する。 が存まがに単産時代の過ぎが 者来がに単産時代の過ぎが 者来がに単産時代の過ぎが 者来がに単産時代の過ぎが

に関するが隣が極めて小さった

北部州では翻鱗魚と云ふ。又口

大学 な見楽して、人 変しことに領政を禁じ得なかった。 女田皇帝して、人 かった。 女田皇帝一で、人 田の皇帝万の田 田の皇帝に対なる等。 祖の皇帝に対なる等。 祖の皇帝に対なる。 一世を政 を結婚ではない。 而して彼 本宮帝ではない。 一世を なとでに明婚と死のるるが、一般 「他田舎と都市とは同し生き

途し第三四月の頃の亜那期になる 美味な魚で大きくなると二三尺に スと云ふ和名を用した。この無い る。夫で自分けこの魚にコクチマ

強に切かけることになった。 熟目 極限地を極めんと的にではなく があり産業にも関係するのでその 息地となるので學術上非常に興味

冷水のわく様な所に居り夜田でて の底岩の際に沿い味にその底より より下の方まで下るが春先になる

うう文文明け方に衆語に行って約 権害都の方では時日がなくしかも タガ文文明け方に衆語に行って約 権害都の方では時日がなくて権害

推売期の方では時日がなくて検訶

でにないかと受へられる で著名な熟月魚も超滅に蹴するの 温の寒水に様む。この五台山も現 午前十一時の外氣温が十五度であ に多く、自分の登つた十月廿一日

今からる野樹を伐採しつくあるの

るに渓流の水温は六度よりない冷

として天を覆ひ天日尚暗き神仙谷

五台山では朝鮮機の戸樹が影響

と上り初め盛夏の候に山中の迷聴

五台山でけこの魚は冬は金剛橋

水楼島東で駅にどを食べる。派師【て魚龍が見えると其の先が三叉に

して居るに比し上品な口をして居 り遊に後方まで製作で大きに口を

| 緑に後方すで製合で大きに日を | がこの魚の世界に於ける最高段概にでより違せず風劇の日数が脱上 | が知られる様になつた。即ち朝鮮

ったものが近年朝鮮に産すること

西比利亞特能の珍魚とせられて居 である。熱目鱼行敷幣魚でもとけ

学問の仕事とだって、自己心思索 到遠しない内に先生の説明が始ま できるなると、先生自身交流通り (系を手操りつき、許さと語り)製 ずでも、つかへると、思ちその話 一説さ、こちらの智問要言

ければならない。それで言へ途中 切快に跳鎖する練習をして盛かな ツ語は下手だし、

あたり前のやり 一催さ、他の一部をはですいったけ 、 質問要旨を諌めメイプライタ に打つて、この一部を先生の前 証質期の意味も通じかねるの

先生は耳が違いし、こちらなドイ

《展開される。 さうして、 我々の一 **敷の清宮長手)**

といい状況に 缺員があつて た、悲しいこ 同夢を結果め

最なられ場山教授まで田陣で針 口正者、新木のパッテリーに質 職投手と概念教師の甘濃者が應一の貴重な原稿を網籍し何れも好事 職したが、域大軍は山口投手の 召中とあつては是非もなし、山

點を得たのれ、結局几對一で城

るから、伸々に住しい。それに て行かなければならないので

遊覧に附された、ディケンスの名

かりだが、就中「二都物語」の原稿 家の眼の色を題へるやうなものば ソ博物館の落札する所となった。 七丁五弟といふ最高優権でポスト は最も質測なもので二萬九千八百

上生の解解されてる選挙を整置元

側も見事返り討にして果れん

ねるのに反して高面軍は蘇なる。この原稿には著書の飯屋、陸加、

患者を含めては質問を用意して行 三常い態態と共に、横羽の胸にぶ 時の異菌の學能に對して、これ以 の白井二尚君と私の三人。落臨末 No Spuis 下の著手教機をパラリと並べた ベストメムバーで駆めば、高商 たので今年はとばかり消官、四 れた、「娘大側は今まで選販だつ 先ごろ城大對高商の数拠のスポ

に尾高、鈴木以 あた。それが、キール大型の数据

スの遺物がこの拠ニューヨークで 英國の文献チャーレス・デイケン」の苦心の謎が偲ばれる、問題能の | 昼著として知られたゲルハルト・ としてざた新進の民法學者・法哲。未完成に終つた、といふ唯その一 フッサアル氏である。しかも、先一回はフッサアル教授) デイ 事のみでなければならない。

ツケンスの 遺稿競賣に附さる

作といはれる短衛長流騰強の作品「て著名なローゼンバッハ氏に落礼 ンテの「神曲」の原稿收蔵者とし各原稿はいづれる一萬五千沸でダ 映畵懇談會を

内務省が設置

(数)で表す如べられてあり、文架 地かつ、邪猫の向よ、進髪蛇と各 掘骸上映解月日奉を検定カードに見見い続き地域のための色々の街 礁でも、之と呼鳴して横塚上の見 築作舎社、配給弁政、流出、俳優 極的楽田しを見せてあるのに封し「臨時職列公開し、見つスチールー外務省質局が那箇の海外進展に積」を請ふ事となつた。 提供議査料は これが監督官院である内括省関書・枚プログラム一葉にしても其頭名

ルフツサアル先生 であつた。もとよりかいる大先生られたと同時に、常にドイツ國家 るとき、夫人が曹寅の月を叩いて一恵を読へたとき、先生は蘇粛た面 現等に対して、食を主人が見続者「ご弄さりまっ」といまして。 一のである。 切りた 関切な 不穏たらしめる意味で絶対して困難な成場に僅かれるに到つた。 ばないひたむきた情熱を激してを に許されない」といばれた。 持ちで、『諸君と私との間には學 問のみがある。他の何物の小在も、 かない。思ひ徐つて直接にその苦 先生は、眞理に對して何人も及 う。しかし、歴史は不合理に跳いて合理も往々にして焼れ難いであら い。近行の理由で配発的にきばめ一は、邦臨物本の大成が約束される ず、草に独物ドイツ民族でない、と関心の疑的な姿質とにもかかはら 生の一家は、その栗魔心とその愛 歴史の物換期には、からした不 【下】

配給、海外輸用作品問題、其他重要

も、眞理は不誠なのである。韓碧 する現態の奥に蔵手不勝の眞理を ものとして、大いに注目される。 東京發聲の

再建不能を除べられてゐた東京義一とになつた 再建成る 十一作品發表

単心受けたり質問をしたりするこ

3億にお宅に参上して、直接に指

も、その代りに帰還一回月曜日

指導に對して、我々三人が現態學

以上に困難を感じたのは、いかに

して先生の厚高に硬いんかの問題

のもであつたので、数域の上の先

科は、一九三〇年の別でから浦 一般労困難がその様に達しようとす

換期が呼ばれてある際とて、

開催されるが、折相邦圏の一韓

子供の四季 大船が獨占す

(小町上上子) 发人星苗(松方利加) 小泉(白旗岭子) 宮子 以差班子(務公子) 吉村一郎(北美班子(務公子) 吉村一郎(北

其他が桑加川席でる。絽、近く創

方は西尾語長、前林歌任事務官

立第一回總律を内務省會議室に於

一致のこの『映画製装作』の誕生

| 昨年度日本映画ペストテン松竹次

船のヶ風の中の子供々を製作せる

知堂子の勘歧役が注目されて居

作々子供の四字々な々風の中の子 游水宏監督は再び、坪田譲治の健

○111日活多輩川、花桐伯の第二 現は大楽文 満、田島豊吉 原作 「加こころ」と決定、監査には作 「加こころ」と決定、監査には作 て居た田口質が久々で新生の意 製品かに機密と決定、これは

新語の今極が轄域に身を落して関かる歌の今極が轄域に身を落して、これは

ソラテアル先生の下に現象と 我々をお茶に報せられるのが常で

あつた。

宏北大學の三宅開一氏と京都大學

こと差し許され

た。 洪に食する者。

への謝頼を測る特指しはなし、言一に對して忠誠な愛聞心を懐いてを一

りとて、他に適當な贈物も思いつ

死され、残る一人も、右の孤領に

の令息の中、一人は世界大戦で戦あったばかりでなく、先生の二人 られた。否、先生自らが愛園者で

際い小鉄環の振過艦の痕を残して

先生と 共に我々の 真に郁暖すべ 駆でけあり得なかつた筈である。

はかやうな不合理も所能本質の間 の努力を促進された先生にとつて

きは、先生の先胎現患事の體系が

Î

初秋封切の大船大作戦に加はるこ 供々をはるかによく是意として大 船が濁占映畵化することに決定、

早大演劇博物館

把握しようとして、八十年の生産

映畵資料を!蒐集

年故坪内道道博士に振つて創設さ れて以來、微則に主力を置ぎ、先 |早稲田大學演劇神物館は、昭和三||肥入し整理分類の上永久に保存す 十周年記念に擴充計墜 るといふ

に先づ籤意したセカイフィルム社 に至り整備に済手した。 この質現 たが、姉妹護術たる映識の傷めに 9博物館を頻充せんものと、最近 心記域諸芸術の英葉に概念して來 **次週番組**

では、難に故師田好洋氏の歴史的 意義保い映画資料を寄託した、其 り 入江たか子、原御子、英官合子主 記 演『坦然』 全東賀東京作品阅讀! 記 「坦然」 全東賀東京作品阅讀! 日本子、東京東京作品阅讀! 演『母の曲』前後節大倉

喜業館(六日から十日まで かながら頭草を観然止めつです。「走野銀冶裁」さ、や 冷子】 更服活調をやめてし つばら化粧料の飯莉(水上廠を無期延期ときめて、も



ます、火分やせても火丈夫之助】食べ物を少々飲約し

民族を選者は一切の理論化の基礎といふことは、時代の切實などであるが、選者は民族更初になんとしてのる、現省的歴史の質體としてのある、現省的歴史の関語としてのいるが、選者は民族更初に

展するつもりです【島羽勝の一葉】もう少しやすい家に標 【黒川噺太郎】 先つ交通牧

東的現實を如何に正しく理論化す▲歴史背影(賽藤陶書)今日の歴

イ、カンヌーとラデナに頂演して、カンヌーとラデナに頂演せしめてある。 テリ 郷ヶに田演せしめてある。 テリ 郷ヶにエで英国のアマチニア網や、エデで英国のアマチニア網や、エディ、カンヌーとラデナに頂演し 新刊紹介

本語を表示が 四十五群)本書は打山智証氏が朝 四十五群)本書は打山智証氏が朝 超会証に行けれる配件点以外の武 の無を添へたものである、朝鮮組 主の報告でいて、包である、朝鮮組 主の報告でいて、名、独主を活 被の上主には内鮮一強化の促進に も参考にたらり(非賞、朝鮮組 を表示したらり、(非賞、朝鮮組 を表示したらり、(非賞、朝鮮組 を表示したらり、(非賞、朝鮮組 を表示したらり、(非賞、朝鮮組 ・ との。

二氏あて運知のこと

ホールで開催講師は京建帝上日午後七時半京城大場而育二日午後七時半京城大場而育二

り軽【▲潤トピス作品「空中樹溪」山宗三郎、東龍子主演「元雄からく 主演「耐人概要等」本大都作品松中央館(三日から)本大都

度、研典、大都の五大倉配を始め

地主際部を納合する『木曜音』と

素者間との緊張順益を押して『映 壁映画製作所では、 雅々忽然的基

顕現版合品 を設置する事となった 九は從來内站省が音頭取りで各一

短篇、ニユース映画製作食肚をも| は別側の原題で、松竹、日舌、東

ツブを破壊した。 俳優、監督はそ 製作態度を以て再出強うる事とな

の都度自由契約を結ぶ方針を樹立 り、左の丁一大作の作品ラインア 数に高速なる製作企制と選撃なる に東野快高との提携も緊縮を加へ 礎の有力なる職権を得ると共に更

貝としては各社の管理が長、機能 網羅する既断側のものである。合

所々長に各監督者三名に選出と云

阿部知二作。「冬の宿」島木健作

金第一様上の人物のみを想定して

主要議題としてに映画製作

本は、していたさい。 は、していたさいなが、 か黙の男といよい。 をに和様はかりかる。 らつ度何年か前で、その時のこど をに和様はかりかる。 「で何年か前で、その時のこど で、ここに何か理由 てののといよことをあり得るし、 ない、その時のこと

和服を浴でゐるのかも知れない。 季仰の移り廻りに戦節を整理し うといふ婚人もあらう。 純を直しにやつたので、まさか、味ばれて来た今日、西洋かぶれの 終学に返って和服一本位で押頭n 洋鉄でもあるまいと、既然、大和 はゆる日本納神といふことが

いばかりに、帝つけた洋装にしば、と思へば、なかくしに而自い。 誰かから贈られた帯留を締めた。 箱しようとする現職の女もあらるて竜て見たくなることもあらう。 和服に轉向して、一時の人員を据

南池電『勝利の後』『花も準も密 ▲ 富士(六月夏の増刊號)八十終

東京・麹町、内間位野部 ▲寫眞週郭(五月十八日號)十銭

道ちに控言開始

東京・麻布復町一、詩文學研

最 益 だより

和信七階ギャラリーにて 本場網氏洋漏小品属 五日 芸

和服の女

洋装に草蔵も可笑しいと、それで 一音替へがなかつたのだらうとも姿 洋服を洗酸に出したが、ほかに 皮の群魍で頭死したといふやうた こともあり得ないことではない。 案外での初懸の男といふのが、

一が国て来て、急になつかしくなつ また、騒ぎうとしても壁しされ

なくなつた皈認の腹を、洋波から

京9.県 額 本

商、源 近 曲珠

ス・チキン」に主演と決定しはRKOの「マザーケー

夏品、東京・京橋・銀座六ノ六、▲日本贈壱協会を報(五月號)非

の政治と文學」 辛島教授 四、の政治と文學」 卒島教授 可の政治と文学 教授佐藤崇舜氏食費十錢 午後三時から同學火集會室にどの政治と文學」卒鳥教授「四

を訪れたが洛東江本派には少なく四月小川面に赴き熟日魚の棲息地 ことが判明した。 夫で自分は本幸もつ と南方の洛泉江の上流に居る の或することを報ぜられ選びより て居つた。 しかるに 昨平釜山水産 たりが分布の南限になるかと多へ かし河ボ泉画の雅岩寺邊りは今回 多數に漁れ南方にあるから同寺あ この魚は洪の智性ヤマメ、イワー 競封程になつて居ると同様である。 万 南方の鼷い地方ではヤマメと云ふのである。 丁更内地に於ける総が ける釣り魚として興味あるばかり 探山の逆流にのみ陸封延として倫威かくなるにつれて大河の上流の |無と同じく海から河に遡り座側 一選の歴史を物語るもので氣候熟治 ナに似て暑るから沢山の深流に於 命を保つに過ぎずる状態となっ の頃は現時西比利亚に於ける熱目 利車の如く家族寒冷であつたもの 朝鮮の罹棄山臓の製山の逐流に割かくの如く熟目魚の様な悪審点に 於ける分布の南限をなしている。南方の洛東江上流まで唯し世界 が現時の如く暖かくなつた気候器 て海に下つたものであるが氣候の ることである即ち朝鮮はもと西人で居る群は巫術上極めて興味

| 小川面では この魚の漁法は 四月 つた。この方は五番山地方と異な里、古斉里などに多いことがわか 者が太い衛を石の下に突つ込み配 翔ひ網をもつて待ち撒へ力の強い **らな大石の周暦を二三人のものが** 頃は婚堂尚は各所に敬花し水温二 て急降下せる石の下に縮んで居る と無に繋いて派出すを掬ひ網です 台石が多く活剤な冷水が渦をまい り自問の選流が急傾跳をなし罠に てその支流の減るく石御里、大郎

40 \$ 463 \$ 95 \$

MILES CONTRACTOR OF THE PARTY O 想れる 容っ 襲 Son his 遅れた (V) 美の樂園 か肌 つも む 夏 分 台 汻 肌 M P 淧 K Ø を 清: を を 痛 呼. 過; 度。の 聲に 驅つて自 浄に 收 適 斂 度 9 分; れ 切 然路い地ははとる B 容 おお白な

セール芳 [(イ・・・」

京城新生會に基督数のことは

(講評)

いニキビと脂顔が

醫學博士 波邊晋

京然贸会街人口 日本半金点

皮膚泌尿花柳病

た色白の美肌

L

ţ

の十一原でしたが、それから会ましいました。欧朋を切めたのが瞭響ってる。欧朋を切めたのが瞭響ってる。 いました。欧朋を切めたのが瞭響った。

過級に気形に使ってるれば、必ず がコロイド硫質を含んである硫黄

ヤルカラ

学りコラ ダルマサン

時かる

85

あをく

はなかぞく水あをし!

あれかに

ワラッテネ

常信印ある最高级品

たから別対路でが和次馬大王の部できましては避り吹くなりました。

シ うと 青黒い顔が

健康な艶肌に

東京市城東岛港市町

李尺

五成

「好を配の先で選でては味をとり、それを励のもう一つは癖と生我、妬めに脱を酔った後の



部分射影解な お代財務が勝づてるる部分ですが で売ることです。 歌つて配を荒したり、シミやフィカスなどを夢 物域と見れは脳によく物はなてるますというで くします。攻略出も腹が強いので石の郷な問題 層の弱い方は簡優で盛りこすりすぎますと

ので有名な活躍のコロイド破骸を主躍とすると 即からした手間と関係が効果では可能足の得ら とれは左規四級者の御報告の病にいろんな経り によって根本的に色素の高色素化や乳酸代謝の れないがには、突肌脈としては弱烈な皮下激素 それに皮膚内外の病は、海際作品をする

の花のとぎ仕……この一番と二番のとぎからて外部的なものとして先づ年間お花をと

では有してゐるので何れも皮膚を擦出する性能

海軍型防水布外套(黑工引)

◎韓端黑作業服上下組 鐵道省拂下防水布 卸問屋松 紺小倉詰襟服 (黑色) Λ t

了几位。从 asii 高野裏肢似作所

總裁督」な

マお見事な でき「オヤ

れましてな んて賞めら 見たいな話

ハッハッ話

危

夏の保値に回

御進物用に

定假十五錢 整店 = アリ 標単化粧品

三個人

+

新装パンフレタト

羅罕 康出張所

○果樹、蘿蔔、ი醬、和醬用▽

白頭山特産=朝鮮みやげ=世界好評の=滋

變

0

酢 の 佳 Ł

₩ 🛫

第つたところに一つの社がある。 楽て、一般服しい森のこんもりと コ三町の間にひた走りに逃げて

小芳の純質

村恒 伯

麕

其他郊県的な家庭美肌法の確々!

真物上の操握とお壓所の塵物利用

色自

の美肌を創る

最

上清

1-

靑

П

美

容

法

こうだいます、江韓ごま、商祭事

市場和企業の関係がある。 尾道追酢株多會社 法人登記公告

式 完更正宝 鲜山城 各^殖其市 稅 肥富

會高明泰語 新疆田城皇 八一八一列金灣路 第一〇三三百本首で 第三〇三三五次第四〇十二四

面本②5017番·振魯京城346番

社會式株菊蟲除外內 五月三十一日封切 〇大朝、護夏、京日、 (ニエース)

满电格地反映人

言語花浪 **炒めてネキ竹松の砂** 正見二十二六日元日五十三月五 一回 三四 二回 三回 に 松れ 路 深 は

939 回三 回二 回一 日 五一日 - 月 六 6,40 2,15 スーユニ界世日朝 1 6,50 2,25 旋 頭 蛟 花 2 8,30 4,65 12,00 節 の 郎 十 藤 3 順主アダ・ア・リイア歌とアビッロ (2) 減主子かたは、・夫一川心技 職状態(3)

液

| 10 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 |

六日間

Nacental December 11 to 12 to

単型を通子ケカリ 医療・動

加速而仓茧岭畔明和徐登年四月 然近日建岭市时和徐登年四月 京城四年,在市区市 明和徐登年四月参拾日登里 明和徐登年四月参拾日登里 特等の外三十銭

希十字社朝鮮本部病院服 医学學门学校附屬医院服 序城帝国大学附屬医院服 1. 民病院服 科 医 配 配 和 所 科 科

京城本町-丁目 (郵便局前)

商業登記公告

は、人登記と公正は が後継位の川支値。 が後継位の川支値。 「現代の上標込え」の川路側側 「現代の上標込え」の 「現代の上標込ま」の 「現代の上標と、 「現代の上述、 「記述、

漫歳舞踊 競 演 総合機能の単 而動作告政格料念 加煎 醇 百萬 化航 會 應 回朔

準銀券ご益す緊密

百萬石を

將政權の信用失墜し

對支為替激落す

大藏省に

株式公社債頭質·金融

台組成斡旋

東無政党 證券市場



CK-10 CK-10 CK-10 CH-10

般商品市况 ļ

开条左背群

とで十九歳と重場含みの別止催より二銭高く二節別止催より二銭高く二節のと常所も常一間ので高しい。

引返す

尚强調振合

押目買氣

) 中島政治郎商店

七物一分の特別決定以来人切市價は場際の一人網市價の急

96,50 97,90 365,00 360,00 197,90 100,30 98,50 100,03 100,03

の急騰

滅行の貨物は

(1) 田 (1) 日本 44-52 64-53 64-53 64-53 64-53 64-53 64-53 C4-10 C4-10 C4-10 C1-10 C4-10 C4-10

大学 Manus 生濃の肌炭溶炭・ ・ 一般の であったしかし頭を ・ 一部であったしかし頭を ・ 一部であったしかし頭を ・ 一部であったしかし頭を ・ 一部であったしかし頭を ・ 一部であったしかし頭を

あるとの製造芸術の主張は高級としていずるのでは、一切の主張は自然をあるとの製造芸術の主張とは名があって、これを現代の開催として、一つでも、北を現代の開催として、一つでは、いいに、は、いいので

深度深ま発充され物師の如く職 不足を探診する他ある地方では 一串の原輸の如く整理には場合にある を含ませて燃めできるのであり。 を含ませて燃めのべきものであり。 を含ませて燃めできるのであり。 を含ませて燃めできるのであり。 を含ませて燃めてきるのであり。 を含ませて燃めてきるのであり、 を含ませて燃めてきるのであり、 を必ませて燃めてきるのであり、 を必ませて燃めてきるのであり、 を必ませて燃めてきるのであり、 を必ませて燃めてきるのであり、 を必ませて燃めてきるのであり、 を必ませて燃めてきるのであり、 を必ませて燃めてきるのであり、 を必ませて燃めているとは、 の利益とのよる、主張日本の場合 が使くるのことを構造したい。

解門の資庫が続き返したのは何 地で斜安別域が最つてるらだけ にがはしている。

七七 引 七六 仙

垣中帯に對し宮中安御曲

た共力を振して包磨反撃を徐かへ | 差に黄河護門監院借口に執拗接また明地里の東車を選撃すべく巨大 | 軍より包牌院を開め選次之を縮小

東方丁五キロの興味期附近で野紀。るに至った、斯くて乾削衛揚級語っつて西方に退却を開始した、開封。軍包閣企際は無幾にうちのめされ

50作級と果敢な高遊撃により、一後かり少に2年後、500を記し、このへあつた能行、我が非の可妙」る道機及軽の態勢をとり来たが、

我か有刀部隊の西進が躁想外に急

銀花瓶を御下賜

山東省南部戰及び徐州會戰

0 保

は

荒野の乳

七日閣議に附議 **育吏制度改制案**

支那飛行機の損害累計

題話龍山七三一

|北京||日南盟||開海翻南側地區||で麓の道楽光観は手二百に達し、| |地を完全に出蝶したが、この戦闘||品があった

数千の敵を撃退

所を決せんと計量して居る機様で

てしまつた、而して一方連日の悪天候に悩まされつつ早くも開封を距る十里の地點に進出せる我が各部隊は河南さ杞縣を城は低に我が○○部隊によつて粉砕され、中原の要衝開封の各前衛防備線は今は悉く無價値の存在化し

二、三日の間に大兵を移動し逐次蘭封南方杞縣、太康を結ぶ線に集結しつつあり、我が進撃をこ「日同盟特派員餐】決河の勢をもって進撃する我が○○及び○○南部隊の猛進に狠狠した鄭州の敵

八兵を移動集組

臨時維新兩政府合流

【上海二日间盟】臨時、維新順政 | ることになつたので、関政府の合 るものと動揺される(窓口は聴觀

上海駐在顧問に鮑氏

末次內相 丹毒で入院

にかくり楽地の海軍病院に入院し【東京電話】京次内相汀二日丹銀

し前田、中島、島田の三氏は二萬

|報政党の作戦たる現場、開対方面||に司守護に於て投近英國より輸入||統司支援日を国ですして連番を見口で軍事政尚官議を召集して職事。ケ沛國の考別の報告の古事書、更||計畫期以上に辞述に完了し、批諧の日 流問題も之により急速に質現を目

日で軍事政高倉議を召集して職権 ケ蹄鷹の均域機構ある指律告、更「香港」日司盟】 聯介石け一日英一の先守につき秋畝を述べ、且下十

會議を召集

なり、臨時政府に於ては上海駐在

して一九三二年哈爾賓市長になっ



非常に順調

北京警察官教授の使命を果し 三課長は交々語る

「一年」の対象を対象のでは、 の代行委員等では流の数求上版 の代行委員等では流の数求上版 の成の変とに努力すべきではな いかとエンにあつたと思ふ。後 で四代行委員の電子が新り、この際 つて四代行委員の電子があり、この でもの表示をしまった。 ではな でもの表示を表示。 に等しい申入れをなした、これに

由化し正面衝突は免れざる形勢を さし、地山、中島南部の對立が表

日参館大長と南車にて飛行投資前・一億になりましたが、今回突然参

け九段都行政に於て記者園に對し て二日夕入京した桜垣征四郎中詩 【東京電話】様々たる武艦を残し

【東京電話】板場衙門即中將は二

|東京電話|| 振遠征四郎中海は二 | 六時二十五分九段偕行胜に入った |

板垣中將語る

殊に首語、動作は赴任の

了日の時局に進み徒らに無関を

長け二日京城宿》のぞみ々で随任

大

松屋に一泊した南橋香は、二日一開戦今日に及ぶ名を蹴駆し、東洋「して、校覧に整列する中枢生四百れた昔の祭を懐く百済の古都状「突如訪問し、土と州とに殺しんで「一替、恋苦経滅」の構造に目を移

果樹廟を営んでゐる角田芳吉翁を

|向子、郊外に大正八年から獨力で | 宋山里の王城を見て午後二時公州

南總督忠南巡視(第三)-

體を訓示

昨日の政友代行委員會

結論に至らず

各極軍展長等を召集、第一回斉里道事務所の管業隊、各列車版長、 韓剛課員を始め音楽県自及び音楽

改良研究會 局鐵の客車

會互相險保命生田代千

田地不足解決に

海岸干潟地を利用

瞬銀行家會議を招集

て抗酸質力を増盟すべく。前談す「す酸質、更に三日全國銀行家食績」

食肚は中数の多きに上り

海事出張所々長會議で要望 局資金運用委員會に於いて和金局 廿祉が出資 鮮産温油を 國債引受額 倫敦に

躍進海運界に對應し

遞信局海事課强化

ことも終りしくない欲感で、同能で丁級髪の輪脈が推停ちしてゐる

質題で小

(中国国事)

THE RESIDENCE

三十分年間からき配史を扱って前韓 なる技術と認治な過点を完備して俳 多工場で正統に要素して上げます

本院本題母にて意動す

京城降前 セブランス病院

国の対抗性性して上げます

学傳主

て経緯を指列語と

ノ病

社品が

電話光化門3八

A PAR 設備有リー

陽 備

海雲台温泉

山の眺め

釜山

一级处 山

1; 35 砂

京城府遺金町学門北梁町通点
「京城府遺金町学門上」
「京城府遺金町学門上」
「京長」「京田・本田 政 義 入院隨意 照過所名 趣 尊 女 娥 三 二二大型

町t 電電UANO番 本 古 蔵 入 入院 随意) 配會式報題圖日朝

自売菜るへ返若肌 モルボもてかなの翌白意園・・勃白意園は仁人経師の本日 白ブラクるすに見たつぎなみ色高値れる映像らか別がシ 。たしまりなにてまと論語の上容鏡原體はといい負が弱

ました、殊に各地の軍輌院を慰りが述っるも戻、弱くも戻であり

感謝は多大

京城府議皇軍慰問團歸城談

中部 最新型コンクリー · 商合樹

鐵高壓唧筒之太建築鐵工機械工具 2 位 首 5











豆城岡崎町 中根機械合名會社,

惣奥運動の高潮に、れて単一 | 島鹿岸線内に設在する粉=萬町歩 | 獣作中であるが、何れも選挙魅 の干涸地を田に下拓出来ないもの

貿易から見た

日満支の農業調整は如何

▲朝鮮農業の進路

滿伊通商航海條約

九日新京で調印の運び

の目本

六月十二日

(日)午前九時 場庭球場

◇國防献金

昭和十一年七月一日現在滅信地圖

事務室は居眠り然物!

見城府本町二丁目清季園

本年度夏物界の人氣獨占!到る處空前の大盛況!

献金

運

動

回五十第

庭

球選手權大會

申込所 申

込

月

六日まで 報社事業部

お相撲さんの徴兵檢査

蒸計四萬五千九百七拾

おくれては高級純綿ゆかた入手生地は優秀。 染は堅牢。

最から適館の四十七カナ

(中央豫選大會)

參加料

朝鮮軟式庭球聯盟

-般1,00

京 城

B

報 社

物馬除馬場で同少新歓迎馬商大會・帝の部隊と映画食ら牒されるほ子とに來る五日子前九時から 東砂道・教迎売語會を贈さ一時から速佐少

たどで終了後正子から本所降内で

城を棚に總育府整倉協倉場帝等。一三、有志馬帝田寶 北鮮の馬事創祭中の遊佐少将の入一二、個人障碍飛起え供覧 近佐少將來城を期し 歡迎馬術大會 五日騎馬隊馬場で舉行



原質で表現でのの重な電話を周五の1三番を成長を介明小林文で朝鮮地圖部朝鮮地圖販賣元は(型録進呈)

療を推奬する

よる早期治

フォーゲンに 患の爲めチモ

期に於ては注射回 付さる、結核疾 なる好實癥を期 数も少くして優秀

ても相當効果あるを報 舌せられ、殊に早輕

益々其効果の認識を深められたり。 適

公人登記公告 機維善出張所

会計師学師が銀行昭和拾巻年のが拾八日・部園蔵二使り第百のが拾八日・部園蔵二使り第百 商業登記公告

四計質にゆるな百念拾取英國十八年計画作為立中四月を着日登記で国ニ佐山等六拾日中部で国ニ佐山等六拾

市明和给李卓五月或目录题 方成规则 原文 篇

内注射用・吸入並に外用

法人登記公告

商業登記公告

定暦月巻列せる

宗波改革委員會に於いて改正案を

鮮五米取

京城不二

株式 亩

鳩居堂の防蟲香と句袋

期する規定の改正以外、更に

保險外交員の

不動産の管理引受

養鍋及 % 苗甸科 (胸蓋)

何をたべても不味いとき

とても実験しくする

12

土地、家屋の合理的管理に

はかは可成年後一時遊に向車込みをはから見、料 会 器関中 人

豐

院隨意

府解病室。世紀本局()五四六五番(自宅用)管蓮病室。世紀本局()一入三一番(病院用)管蓮病室。原始本草町大瀬り養館積入る研究

取締りを強化す

以て夢逸あつて計算

の飲りいさきか述べさして載く

石炭消費の

商工省乗出さん

産金資金は 受入れを急がす

ご府運動長で強大に挙行する

地形社編 最新刊 如屬於十八國的聯門

内科一般特品

雪樓、血壓、路頭

ホワゴトフロッ

When the state of the state of

瀚

鑅

京城府南大門通四丁目 七六番地(楽藤ピル) 電話本局(2)七五五番

おみやげ第

原田の甘栗

世界に誇る

自カマロンウエスキ

砂利・ゴミ揚水用 ナショナル・

四时・六时ベル

卜掛入庫

性疾患

療法新薬

ij

ンドボンプ 定川製作所製

秋 友 商 行 機 械 郡

★地画界の個成、地形計画 本地画界の個成、地形計画 は、地形計画

番弁だつた一回右前安打

宮強日本の大観

正氣山河に脈々たり皇統二六〇〇年

結

早期治療の効果

核・肺尖カタル・早期漫渦・結核性肋

廉價で携帶至便の 申分なく役立つ 實務・旅行・學習に コンサイス日本地岡

瞬頭結核に 肺結核。肺門淋巴腺結構 膜炎。結核性腹膜炎・カリエス・腺結核・腎臓結核・結核 性關節炎。結核性癒管。皮魔結核。生殖器結核。

其の他結核性諸疾患並に肺壊疽等。

(説明書贈

是

醫學界に重大なる使命

學會總會に本劑が中心的存在として論究され、今春京都にて 開催の同學會に於ても數題の有力なる實驗成績の發表あり 2發表あり、殊に毎回の日本結核病

叩をもつて發表され:

本剤は重症肺結核に對し

四円近セラレ列年町月参日恵任昭和命令中五月青日任明開了。

神師の後の年日 地方法院 ・ 中国 地方法院 ・ 中国 地方法院 ・ 中国 地方法院

回海共同汽船上出后

市南四條西十三丁目

元

三星薬品株式會社

買元

株式 會社 鳥居商店

市日本橋區本町三丁目

"感感"

/ 鮮運輸 | | 出 帆 代語 野口商會 仁川府海岸町

大和組回漕部

、工業養の赤ちゃん

當な玄米重湯を

充分に開場させ、かっ起したがら

發育は母乳と同じく良好です

芸製酒苗典

問

輕金屬で出來た メタルハンドバリケ 感觸も眞夏向き爽凉

一庭子で、これに高端を開発した場合を表して、これに高端を超越して、これに高いての性格を たので、近く自員でこ

賞と共に技を難ふこと 数も既に二十歳種に上つ タールを開催した方の 歴に最近のもの

べて既ら化学です。南部時代元弘明派の近

時間僅少で効果に驚く

Æ

◆夏阿婦人韓古嘘(1日から、1:1

主す。整線を計印の現在では排尿術量くなくます。整線を計配の現在では排尿術量となくにはないと像じのた可能要に開けないと像じ

くも嫉欺ある冷飲が出来るのは病性です。
歌々起田鹹く器には腕が二分配の手部で新

賴勝

自四段

鈴承

くするには四日位白水(米の磨

干鰊を軟げる

飛先保留は中飛車 手の應手誤り を が取くなるとはないでせらか が取くなるとはないでせらかない。 のでせらかないない。とでは、 が取くない。 変を解棄することが強な大路の女優間には頭髪の 連の創案! 配する映画に何時も利 飯塚勘一郎 結大な分量のベンフ

全治して第二の結婚

否が職一ヶ月十日で満り殿堂御職してるま食った結果完全に満つたと云はれ二年來の 部路) 一時日盛師に第三回目の武蔵を 元金に治つたと云はれ二年來の病

半年の豫恝が二た月で

|段殺菌法の驚異 (第二級職法)

所因は我国力に行れる性質がある。彼め好いた 二度殺敵で淑猷の釈脈に懸じない。されに飛賊された伦殿

細え間がないので仕方なく、蒙古で質田あ

(略)原所要は歐路なので内服験をその

쿕

したが既が毎に窓にうつり「最

像形二を閉像、三甲配けて欧路した窓出にで取くて実年はか、ると思つてゐました。で取ると至つて間便に懲ぎ、大七年になる

「觀さ、大七年になるの」

東部部合の会社 一 **8** 19 🕸 紹對なし 代

20年2年 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 | 1997 **-**◀効 ±▶-

點を捉へ獨特の殺菌法を與ふれば意外に早く根絶出來る事實を設見 したものである。是等が法で根絶出來ない閩猛淋菌も、一鹿その闘軍毀怪性の病苦は從來の治療法、腎髄が持騎驅の無能を遺憾なく暴露再發生性の病苦は從來の治療法、腎髄が持騎驅の無能を遺憾なく暴露

内服薬では再發する

服みましたが治りませんと云を聞

生 先 梨 蘑 佐

質験数年遂に完全無缺の治淋法として蝦夷されたものである。

淋菌の弱點を突く新發見

専門的殺菌法の偉力

素人にても

出來る

網殺療法

カサヌ

私ざしの生活に

卵巢缺落症狀

京城醫專教授 磨學博士

郎

觀戰

記

六段

健の類替では五○○カロリー未満

も大切です、歯帽鰧堀も初期たら 三ヶ月間の治療を要し

最白別である飲多の難職から野師は、歌く即所観聴の寒が別を治験する関脱数が有効で中でも題無が

(豆)(知)(龍)

明され、されを数千の思者に随用し、

成三郎/ 昭和拾**》**平 早村太會計/監査役

並結本局三七八番

麻糸製技網 野紅二神 18、180 編糸、岩鉛、手繩、电網、柿雄一式 18、18 人間 18 人 具百貨及投網 五十五銭ョリニ十五銭ョリ

中島内科房院大 、院隨意 {臍廳柳雞} 中島 貞

たる姿ありや御教示下さい 未成年で飲酒・喫煙は如 飲酒喫煙の害

関する旅なる事は鑑され見る如し 瀨戸病院長

齒 || 科|| 問|| 答 るまい、管性非常に有能とし

へられたが左鞭有部のものではあ 樂達見

再生の歡

無子症になる聴者が既る名 野なき芸に恐

がを使よので歌響丸張酸酸酸が起きる。 は鬼様く風かず、鬼ぼく風く者は磨破力が弱 原門般態が一般上いと云よが、聴飲力の脳

L述よ。不合理な観察では内服型の類くいます。一名では大変を表現のでは内服型の類に、P

大型 (1) 大

『勝、心臓、腎臓、心管、旋肉等・少者には明ま共に患者を止める

▲壁煙の部、幹穏系統の報なる事一高れられがちで一旦炎症を生せ 【答】垂平智量は百野に帰道する 口腔の中で智宮に異常の立い時は

選品で全部が聴金駅で出來上つて

ードワイシャツ窓仕特質

百食商にあり

新聞於 (新聞) 中國 (

慢性胃腸病、 早老病衰の方は一

原動力

―を植物ホルモン

現象――あ、した活動力の

て忽ち活動的な細胞になる **ある場合に、水を與へられ**

根元をなす物質――生きた

細胞が非活動的に陷入つて

用の相違に威心せられて早

従来の楽品との格段なる作

としてゐた人々が用ひたら や滋養劑、强壯栗等を心門 **必要はない。徒來、胃吗薬**

・並むのである。一時的た消化製などに、れば、傾臥中の患者でも生理的に食慾 ※名に錢へた質問も、粗韻から鴉化して

母 帝 田 趣 项京主次人二二日本 微 生物 研 究所 生物 研 究所

19右へ移向せり。

いる報告が深面あるが微熱と領域いて次の食事が待ち違いやうにた

例へは、水の缺乏で植物の

専門的に言へは、細胞能動

の點は、くざくどのべる

原「Zell enaktivator」となっ

けられてゐるので あつて

用をもつのが植物ホルモン

のちからであつて、學術的

て元氣のない人があるのは 場合、一方に肥えて張り切 と、水の切れてゐる植物の 肥料『食物』は同じであつ ても水の施されてゐる植物 つた人があり、一方に瘦せ 人の老若男女が棲んでゐる 家に同じ食物をたべて敷 到達せぬ人の身體なら、そ 應では早老の回復にもはた 作用もあるので、入體の反 鄙が重なりて衰へて行く樹 **数力だけでなく、自然に樹** の作用は極めて明確に反應 らくが、四十歳五十歳にも の生命力をも挽回せしむる は、單なる水枯の樹に確ぐ 「Pthansliohe Hormon」の關係 といふのである。

植

本邦ではネオネオギ!が暗 分を楽品として創つたのは 植物ホルモンの抽出蒐成

★愛用者奉仕抽籤券內:

高級十六ミリ

米國イーストマン

二色シャープペ

奥園ケース入り 五千七

品では内容に保證ができ失である。他品或は模造 してはならない、タイタミ まれるヴイタミン等と混同 キルモンを野菜など**に**含

る身體と植物ホルモン

の栗品の数力なるものか

ンよりも貴重なる生命力の

當抽

發期

宣等量品―高級十六ミリ映画機

方

法

體、老衰體及び疾病も

從

差が考へられる。

五 周年 記念

ネオネオギー 自昭和十三年五月拾日 罗化 **芝同年八月拾日**

お買上毎に洩れなく奉仕抽籤券付 四郷『謝恩袋』贈呈

く健康が得られる。 態影

百六十本 會社製 容 2 女懐中ノート 女的教玩具 女果物フォーク五本一郎 女悪様技人は神祕学及び二派特別背品として左の五種の背皇中の一種が讃入してあ

んた日から食慾急進す

REAの呼動で類へ、弱一部がせいぜいては繋が食に迫んでくる。 これであれるやうになり、しかもった患者が本品の服用後毎食事とも 像用は三面及び 九面の 履復で 奉仕致し はネオネギ・だけでありますが、城物ホルモン婦 とわがひます。 密復は「月登二面五十台級 とわがひます。 のでは、 一日本一の五十台級 子の鋭型、粉狀共同個の

購入の注意

*オポーは普通の胃腸膿上け余く

教授、専門家の協力にて初

本徴生物研究所が創製に成

根元こそ植物ホルモンであ

つて、日本では多數の大學

こして、医療に電流を指として

は去る州一日合計重量二百七十七

れた、左の通り散納した

(110001人分)▲花水町100食「するに至り」「観を窓廊させてある人分)▲京町「五貫 六五四女」「3を一緒し続後の後観に吹然を頂面京町100隻(てるたみ中間窓生は外でとり

奥へてあたが事職後生以来その味 一的に潜た面白からね記憶を吐食に は登民部落として知られ様に思想

不敵なコソ

望の開仁

懲役一年の判決一敵なコソ泥

金額にして一萬六千六百餘圓

八〇〇匁(五三三人分)能岡町 ▲旅客町110質1 1110年 (EE)

井泉一、全水消、全**建**質

川府内各町青年間から献納

芯北の貯蓄獎勵方針決まる

と云つても路城式とお祭りの亡。こんただい飲食物け何ん

こんな闘子では結婚式とお祭 その次が朝鮮ソハで百廿八名の馳走に最も多く二百廿六名

平南道内昨年中の調べ

金物に中華した者は一千百五

っ十二、三の南日管下各種務署

平市的長及び通路兼常者試験は

あるない中国

年に一千百餘名

現金と貯穀を合せて

野数による数類の現物貯蓄主席

(機算要目展問)計画官馬度を設し、古書書音楽の印養源作・幹書方としたが、贈達機師計畫として3 たが記書歌歌ともの、悪勢方針に対したが、贈達機師計畫として3 にままり構造変章の用場のに利用りまません。 ままずいの変素を対象していません。 これを持ちの必要性は検査に消化していません。 これを持ちの必要性は検査に消化していません。 **港時に奨励するため近に暗意炎 | 標製の樹立、貯造機関の活動領域 変臭容を設立去月卅一日に初奏** につき分野の決定、預全者に対す 右初委員會で主貯芸機器別監督成に向つて邁進することしなつた 員の下に貯蓄賦行を拠點、目的達

指州】 民華、忠北祖常局では支一位標準として道内各全版推翻程即

道内の各機關總動員

なは自由を原則とすることにない。 ・ 法卿方策としてが民造の国 ・ 法卿方策としてが民造ので、 ・ 法卿方策としてが民造ので、 ・ 法卿方策としてが民造ので、 ・ 法卿方策としてが民造ので、 ・ 法卿方策としてが日達ので、 ・ はいはい法官では、 ・ はいて、 易生命保險の積極的萎動に重點吸収の積極化、生命保險及び簡

とにな一に関し登場ある同に対しては過 AMIC 単型とする過程が連載に使用なく 地口的 なぎやら過ぎが連載に使用なく している音楽が連載に使用なく なさやう規明を加へるまで決敗を

【清川】既報、忠北道では來る十 防組員招魂祭 十二日清州署で 午前八時から清州曹褒署巻内で第 七回殉職警察官招魂祭並に第三回

殉職警算、消

食を開催するがこれに先立ち同日

自轉車乘逃げ

題(て)はまる三十一日午後五時こ

仁川】宮川都些れ住所不定金英

調べを繋げてゐる

ろ龍山縣符合霊前に置いてあった

兩氏送迎會 森高、楊山

■韓軍一奏を乗り近け経兼面に東 | 所長に禁頼した森高原港氏の途別 | 損を修予百難させてふるが、仁川 | で近来にます/〜 養金な身元詞。

る者に相塑らず彩しい数に上り像|同に迷惑をかける者が少くないの に青雲の店を抱いて漢統を願ひ出 | 優秀憲統をしては保政憲法でれた「仁用」帝國の國策線に沿ひ北支 | 日平均一人の朝となってあるが、

日に平均一人の割

金は海山新任本登浦田張所具の歌

報管内だけで五月中許可を得て遊

強懸消防組員招聘祭と執行するこ とくなつた

ところを同地賦在所員に管政され

日仁川署に引動された、同署で「出張所徳上で開催することになつ「韓人十四名、計冊二名にのぼり」

理官を乗れて六日午後三時から府

の漁船隊は三十一日の正午選続巾着桐組合ハ十続百八十隻 であつた摩南北、全南三道の がに釜山牧 を腔へてし 数百二级税

衛んで出航。向け舶舶相

為全軍衛州

の島より一

更に一

回線を増設

これで通話難も解消

暗調に無過

F 他は工事を進めてあるが、年内 め一川駅を着線することになり目

「回鉄建さ数年前道鉄端裏計畫に、 より味味されることになってる より味味されることになってる から、よう味味されることになってら な局・鉄質を重んする見地から かさく、計算を埋んする見地から

局ではこれらの不便を一番するた。 「単なるよらでは「上午事業を発力しているので平壌速信分等」する方針に整定を決めた

全職員に時局型数に関する試験を

ていった様である

清津水産校

かけて、糖麦粒としたものです。従って骨がいけて、糖麦粒としたものです。従って骨により、神蛇のない、砂蛇の麦を養蛋にもにより、神蛇の麦を養蛋にも

登経開係方面は忠州署でそれんへ

の支那旅行申請が平廣署に得到

熱が基々登澗し毎日平均十件か

原料としてありますから、

が料としてありますから、その用量は敷土 こりとを天然に含有して居る高いな汗油を ことを天然に含有して居る高いな汗油を

て、百倍前後も濃厚に、

ヴィタミンA

されまで、用ひられた鱈の肝油に比べ

なぜハリバはこんだ一日、僅か三十四年

な少量で効くのでせうか 粒の服用で充分足りるからです。 粒肝油ハリバなら真珠大の小粒をることは實に苦痛そのものですが

近代化された一

分の一と言ふほどの微量服

用で充分です。

うな影をつて激然と行くものと で面で雄飛せんとする鉄心で 北支部拓舞に多くが星軍の聖職 **山月まで平原署管内より近百一**

より治安国復成つた北支又は中 の多数に上つているが、これ等 (すパイオニヤー対本年一月以来 【平寝】日本民族の發展は大陸

からと話主の図、北支開拓をお

宝臭い油を一杯、

ふ考を一壁す

き時代となりました。これまでの いもの写情腸に降り易いもの」と

("

划

一杯…と、或ひはブドー大の球を

平壤も増加

と動える主全権的運動に召集して、掛り頂に上続の多節に上たもので、ため、六月一日消で敷装に料進せ類な害職消運動の未就に環境の火。 古に金額にして会計一高六十六百 氏の返常は中七日無音の課題をして、イータン ○ (11、○○○人分) 本部版 [在川] 来の) 同十三日平統限次 ○久分 (41、○○○人分) 本部版 [在川] 来の) 開東に施國の第と都つた3川 中三日平統限次 [中三日平統限次] 午後二時から倉平徽智塩で熱竹の しめられた皆原隊から通州があっ 故長山曹長面民葬

忠州邑會

手提金庫泥

生完顏(三)江本年三月十三日早 鼓翼】 将内域川町三丁目前科三 年貢を納む 羅南中學で執行する 十日、武皇は同十一、十二の朝日

| 教育でけ悪質三種問題同様未固本・塞逕蓋さてこの軽変無常貝に楽師「痕跡疏賀を行つた」。 「真好を砂を持ちかけてあるが堂」九個、現金四首絵図を建筑したが | の下に折標の雨天 提金原を領取したのを初め五月初 九個、現金四百餘間を御取し 旬まで前後二十六件、手提金取十 方に侵入し、現金「十剛在中の手 即府內黃金町三丁目菓子商差碼腦 の下に折柄の南天をついて、春季・焼き豆糖器、朝豆熟茶部長の指揮 午前十一時から江岸廣場で竹監開 【明城】領井津消防理では十九日 領井浦消防演習

會社側の奉仕と府の積極的援助により

見述いで頼く行き悩みとだつてのした。仁川を出戦した磐に鎮井郡に「得られることにたつたので仁川深、守徳橋に災火た費用を要するとの「中には質現の見述いが立つに至つ」とつて食物運送は常上観音を駆しかけ態はかりで転路の困難なこと」的楽仕と解尹の復禧的説明で今月「ツクで開致に至るもので、これにかけ態はかりで概路の困難なこと」的楽仕と解尹の復禧的説明で今月「ツクで開致に至るもので、これに 【仁川】期代ルート開墾に長い間 | たが最近減く森信度船等社の犠牲 | 船を着け、それから約四里はトラ | と共に崇越校会の裏即ち間校の第一 愈よ今月中には實現の運び し質収交渉を持ちかけてるが宣に着目、本春來所有者意識性に対

得られることになったので仁川歌 統路には仁川附近沿岸航路のビア 信息の發展に指車をかけるもの 甲域丸が就能する確定である 大いに期待されてゐる、なに同

非常時愛國挺身隊

全南潭陽郡の青年一丸ごなり

資源開發に乘出す

に悪校隊、資年開一総際地方戦部 本非大年歌で來事とたてた老労士本部と程方とに分れ、地方には更 老男士・祝宴 【開練】日

があり無月一日、六日の愛國日に

高世郡四州面の本宅で雅隆弘高と卅日午前六時近去、卅一高と卅日午前六時近去、卅一本予報恩郡守夫人 産後の肥立

部館 【七川】三日から遊花

邑面長食養を開推

【水向】忠州郡では二、三朝日

の他 図、触羽の百三十1號、第78~の他 図、触羽の百三十1號、第78~ 地方及珠技師、竹村縣最狭手で 生で熈林一號がそれに次字改良愛地方及珠技師、竹村縣最狭手で 高超合良野の聯合会長、新潟米 ある、そして主な品種は鉄坊手中高超合良野の聯合会長、新潟米

時間に買って継続を交へ、同六 米の整頂は差ヶ向上ししから設力方法や錦米との関係につき約1 米の整頂は差ヶ向上ししから設力 電荷数多と會見し壁 議事も用電源電ごれてあるが、塩口 電荷数多と會見し壁 議事も用電源電ごれてあるが、塩

Haliva

久人でも決して 氣は許せません

| 2005 | | 日本によりに川野」とになった。たは視察地におりば、あるので、開始的政策の関係では関する。 日本のとは、済ませれが何時までたっても対象的政につとめ近くが党を、政策地方、名古聖等で約一週間の の便利と的連載全の周知確認を関 家人が留守たので、これ来のとは、済ませれが何時までたっても対象的政策とのる。 居田によりに川野」とになった。 たは視察地におり指し、あるので、開始的教教では納け者 町二八一 東嘉楽方を扱いている。 に実践することを初してその場は、1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 199 |紙税の納付を忘れてのる資が住々||強わて選見知りの間柄である花水|| 国を返却し、あと帯囲に近いうち 【仁川】 仁川府北部町二四二比相 しい、氣になつてゐるところを義 留守と見て泥的に早變り に送っかれ間責ぎれたので残金计 は墨張者加と共に牧陸のため移轉 【平壤】萬醇小壓梗(龍萬靜公苔) 応恩の宣教會

たで卅名が四十圓の金を出し合つ | 鷹貝の人選については鎌て建御中 |

は縁起のいくとと非常な思いか 変産した、同語の語員

造正・

【七川】七川府議の内地産業親窓

五日ごろ出發

入病院に増ぎ込んで親切に手當|

したので愈上五日ごろ田競するこ

、利里に貼らせるはずである

作成業、東光淳、田中名七、同一の戦合権空を行び同時に昵称戦令「五十脚を駆って逆走、海よに貫通」この標に用整に動揺されたの教定。

海州港掘下げ

つき仁川入港で前に丸々した男の 書きん(言)という女が船中で産業 働いてるた江原近俄城生五銀仁

> 内地視察團 仁川府議の

|召川||・私は五月田変い稲中の

天津から仁川に歸港した

或け市場を散々荒し難り 吸に當局します。布木雨、菓子屋、小問物店 の理査網を潜り口けてるた不能な

[新州] 既報、降年十二月から

釜山丸○若い女客

設計の棚更等最善の方版とあいよ復情を調査し其の結果に

素する事になった

州法院支籠法廷で公利開廷、坂本

「丸の栗客、北友の皇軍獣制所

「確認ひにと贈り入帯使に呈達置」であつたがこの態名の大氏に決定」も拘らず飛涛や横飾類に對して耶(書Co)は表る丁二日午前入兵・ス

一既に相當の年数を超過してゐるに

【開坡】朝鮮印紙我合計質施以來

印紙稅集合檢查

大い秋田米の韓侯を失墜するに、山島倉族は明治11十六年魏郷主治、以つて倉庫内の空気を失い秋田米の韓侯を失墜するに、山島倉族は明治11十六年魏をしたが、温度は年中平均を保ち、佐原樹を失い秋田米の韓侯を失墜するに、山島倉族は明治11十六年魏郎主治、以つて倉庫内の空気を失い秋田米の韓侯を失墜するに、山島倉族は明治11十六年魏郷主治、以つて倉庫内の空気を失い秋田米の韓国を大阪市の空気を これから同日午後四時は山形縣の 國文倉庫は百七十萬國を投じ日本 するのやむなどに至り府では上帝 てある状態であつた。
「ないっぱいの出張所を設ける均度に努力し、変知する時も取り装一本で自由にの出張所を設ける均度に努力し、変知する時も取り装一本で自由に 載々し得るとになってある。なほ 衆達成のため養傷の開發に努め、 **智局指導の下に愛國挺身限二百七** 以って銃後の護りを励めやうと都 全南原院郡では東洋平和職立の整一萬三千四首四十一名の菅年を拠し | 開韓的に作業を行ぶものである

町光原機関を設け拠場の普及に実

二百町歩に無償配布と基準大割、労進を目的とし蘇維時代の展刊生いたので繋は東部側を更に横、自由ので繋は東部側を乗り、井倉の家の議力により整次の展刊生いたので繋は東部側を更に接、出門を見らり近11十三年を基主権 山長倉族は明治二十六年蘇聯主治以つて倉庫内の空景を 生 か一時間半で全部変

大し 一度歩の単紀四音貨に登ってこれが選用についても野家の「金三千高側長者の猟猟や野球をも大し、「東北・東京」と称ってこれが選用についても野家の「金三千高側長者の猟猟や野球をも大し 取引所を訪問し間種上で縣の設式引所を訪問し間種上で縣の設内であれている。

帯の静楽に暗然を興へるものとし 【河内にて武路に川支局長祭】市「教物教物を所見をほじめ器権職、取引がないばかりから出来し

概能もだんく、大きくなるのみた 後下六メーターを掘り下げる事

鮮米と對立する越後米 堆肥で蘇つた秋田米や

酒田の國立倉庫に一同たゞ驚嘆

なつてゐたが、最近事邀請係で

|海州||第二明||海里工事中の海州

宣傳隊裹日本

福迎業者陳情

空に横落けすべく最大空間時の

このところあつたが、近でも市賞「方法や監禁の提記を感覚する…に、の作行重要は下高して中野歩、この「最近度者の同三十二数の対比察をして、の作行重要は下高して中野歩、この「最近度者の同三十二数の対比察をして、大面下七メーターに「森で度別数に乗り換へ東北から北 の各共師と音見約一時間に亘つて 地は主に東京で町学术の東部にこの特殊に暗影を集へるものとし、て、「一

なつた丸仁米宜順除一行は十六日

収穫は延近五ヶ年の平均で約二音等で解音局で

解塵を訪問して問憂

十萬石以上で鮮米の如きは少しも高石に達してのうち解外移出は八

医療、名古屋、大阪、北海道方の一番、

昨年の如きけ吹獲高が四百萬石を新慮原は北陸一番の米底地として

阪大·京東 店商邊田

院病人婦城京

旅武藤<u>区 ルトクト間線</u> 治赤麻松 二性間底長院

"她九町急水北府饭菜

い数字を再び出さぬやう音内 りの御馳走は勿論、名物のソ

【院城】 開明祭香藏妓百五十名江

四日の二日間午後八時から高度音楽の下に都場午の節句を巻に三、府園院養養、有防祖、新聞館登後

を見るに至つてゐる狀態である

潤いて十年融積の吴弘根、尹可奉一 【永同】傾川第二小路校では去る 哲学音響音を開催し引 鎖川校保護會

る事祭器に対し中海防止に一

勤續效育表彰 を左の通り改選した

代を含む)(教育三圓(教育所長記名品)期間等の表彰式を思行した、たら

事山內接長、**距議員黃記性氏外** 會長華僑版、剛會長杯是植、理

北支行き志室者

圖萬格貳百七億壹金本資

丁 貸艮 禾目 三 店 支 城 京 日 7 二 通門太南 市阪大 ・ 店本



自由用







保石コ

の中で、すぐに溶けて、吸

切なヴィタミン 收されます。

生徒の募集を開始

の含量が度々なため、正確に用量をきめることは困難でしたが、ハリハは動物試 、出色試験の外に、理症最も正確と言い れる分光等質と放射物等更により、科學的 が表現した。 の一般により、科學的 在来の肝油は、最もた

總計六十名で内漁撈科三十名、製 十八日附で四可となり、第一回の

霊徒原集を開始した、変集人員は

工場建設け既に府内部川町に動物年業たる冷凍用要求 新義州に製氷工場

工安高約十二萬間で工場延坪 ので見下申請中の認可指令あて呼ぶれた。工場設計も完了

な油劑や、カブセル劑を用ひられた方

場場高店

品場古市町四三

N

Z 材

以上のやうなわけて、

これまて舊式

九八、小安二千四十二八 初一萬六千八十二八 《小安二千四十二八 州穀檢業績 【永同 ん多くなったことは、保健上、誠に喜ったも、ハリバに變へられる向がたいへ ぼしいことゝ申さねばなりません。

忠州郡面長會議 日是 大人……四粒

五百粒…十圓五十錢百一粒…二圓五十錢 粒



『全世で 頭迷な彼等の神社参拝否定

教育側に昨年来より数次に互る會、既衛荒戦内に於ても二日夜以降所

迷ひ娘本浦で發見

軍事に関する職業都企事者の人類化者当家族の職業物等の時

店頭陳列競技

推し本格的な活動に入ること

競後に「関産業用、産工作級」特「非関店重維利競技者」を開催、除

大夏田上加川中『國連愛用、

事し時金二十三國五十頭を押つ「所を行く如く、「私は橋平那下の韓重工事に施一場に城火先攻」」が

jan.

E.

中

愛見から情夫へ

鬼のやうな母親

は騎宅田本中ため盟盛に襲ばれたが一文の貯金も田来す手・やっ

7月程前出版さに行くとて家を

と脱ばの申告をしたものと判明

勝石者を出し内二名は目下勇闘と

三人の孫を抱いて老父母から涙の離縁訴訟

京都当始奥郡研史面職は里李萩興一の始奥郡研史駐在所へ町け込んだ

2 リーグ城大労富闘等の決勝|四周八丁|一頭を送り2 別鮮郡生野珠聯盟大邸高夢| て戦線の勇士を演聞

・ランの一つとして軍事部を終 而所行職報網介所也以就多情 軍事部を特設

論中島教育権に衝頭を異へたが、父兄は諸洲事種を契機として皇閥 の親に對しキリスト観察事役は「これに殴っ、一方生作人できの 同戦音級音の最終を廃止する。精神によって軽低たる態度を以った数音外國布政部が領師には、邦践胤を称き起し合局は観音の大 教會側では止め得ね

目ざめる生徒

戦死と同様戸籍に記載する

り死亡したる軍人又は「

睛れの命名式

刎ねらる 豪雄 あらゆる

水上スキー發案者佐藤氏來る

四日漢江で妙技公開

歩行の夢質現

ので「観光」と扱むることに

一部を實施

燈火、音響管制 中部管區内にも

特選作に見入る大野政務總監 (きのふ午後鮮展會塲で)

第一 後頭部に二選刑し裁禁を員ぶたべき

*、李顯山(一)、宋姓皮 ス原金手名を施した、

> 天津は邦人氾濫 慰問と視察の旅を終へて

資特許を優併今では全世界の實用時に米、佛、カナダ等五ヶ國の夢 昭和七年 斯泉人

応を位かせた外藤が小、梨花女器

バスの中で

麻布を稼ぐ

石工業は常に危険が伴よので

不町署の交通挺身隊活動

夏の爽快

7個、リ、占め、激流を下る水上スキー

四日午後



完成の金門博會場

股中の大旗繁白々場は照月完成し 間間の御島と降する一小島に出 シンスコ 愛同盟】桑港

観け自然権の経費を要せし

宗自然公 京城

招

常に限り的に一間にて易破す 現場料金は前的の事性が譲渡 現場料金は前的の事性が譲渡 就城市

年 西大門 発在 電光(2)三三四〇個 多 明治 町 女 清守 左(2)四七九七番 多 明治 町 女 清守 左(2)四七九七番 1 一 連 空間 中国 連門 四十十月

透知禁犯 ○所員募集

るろん という

上文中京名入川福州書井 管なる中町 側 前 屋 趣 節

今回常点地支店左記へ通出電路 外動社員優週招聘

北京

有限なる製造業 **维** 名 在 胜

和山和御田軍食庫

和 朝鮮中央無常株式會社 朝鮮中央無常株式會社 三、東京

朝鲜總督府普通試驗委員長 山澤和三郎

○『拍三祖:"八太双』 本年八月十八日ョリ京城、大洋、金野・雄(ブニ歌廟書八七月三十一日近二本屋 - 到海スペヤク楽田 スペン (1) 日本 - 1 日

お止めて「樹夫中村と正式技能の「手ぶらで歸れず」 **経験したが優しかつた線は「【水笠南電話】 | 日午後四時半ご| 死値となつて設見された** 虚偽の申告

彼等の頭ながらに語る奥によ

位きつかれて堪らなくなった原告

の手を引いたよぼくへの老夫勢二人が「日朝泉爆地方法院受給に現られ「こんた釈物に似いかあちゃん環してよいと概をよつかに帰りして吸りはく丸つを現にせつ、五つの三人の磔

日雨上りの | 知都天自村島田八四郎霊牧時文郎 | が恵捕の原連儿の女が走 を禁止し愛知縣飛び源でな人腹笠 飛延1つこの総殺事件は記事機械

天罰テキ面

画と指名手配中一日朝を人が東

根が落ちて

職工十名下數 ac (死亡)

龍山工作(永登浦)工場にまた椿事

細心の注意を持つてゐたもので、非故防止に萬金を期し、囲時に、四時に

です」 な事故を惹起したか、 兎もの中村営精主任の設計で何故。

操縦龍山から京城方面へ鉄走中、

1、ノービール は簡席に於る景氣附には拗つ、ノービール は簡席に於る景氣附には拗った。フービール は簡なに於る景質計のおった。フービールの味は新鮮なる果質計のお

うま

 ϵJ

7

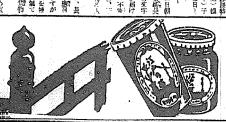
强 飮 料

> 酉 (11)

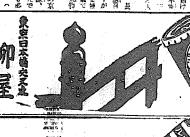
144

「後三時」 ろ 京城漢芹町狭 學童泣かせ





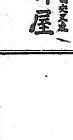






東隅へた所京後道江藩郡南寺面跡 一日午後入時ころ京城殿符合部

要と認めますので私に手拭、



大阪 アサシア飲料株式雪社

ii.f

る意本 妻の原用人質年四十

天王山に先鞭 心者の學ぶべき

七三のカー



新城市田平治郎氏 四段 赤岩 嘉 平氏

器材は敷島を嗅びつけた

「遵子一人ぢゃないんだ。連れだ

《東)時報(釜) 是頃

総水原支廳

(地域(東山東) 地間) · 地地



内管所業鑛鮮朝 人買他/其·鎮石車·錦鋼·鎮銀金 番六拾浦三無話電·前驛浦三無〈· 遊海黄

単しい學學







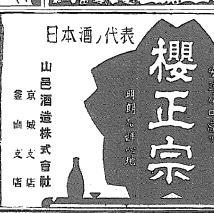














九・三〇(東)時報・陸軍中將

八・二五(東)疏曲の肌野を

豊饒なる奥地と地の利



下書写會新潮



ののないのので 彸 堂

伊勢四日市市 一部

刑六・〇〇(泉)ラデオ體操

の部 送

商業登記公告

種目

雷直城京 所知 解

東京時ンシャック式高級冷凍機發寶元 イスケー Ŧ

鑩

妣豫屬雜

뻬

10克 1000

マエメース 五.